

【県内の総合型地域スポーツクラブ紹介】

■特定非営利活動法人 楠スポーツクラブ

◎中学校部活動との連携

楠スポーツクラブには10種類のジュニア教室があり、地域の子どもたちが元気に活動しています。ジュニア教室の中に「バドミントン」と「テニス」があるのですが、校区の中学校にはどちらも部活動として設置されていません。



クラブの事務局がある楠緑地体育館

『中学校入学後も活動を続けたい』という生徒・保護者の声に答えるため、クラブマネージャーの田中さんを中心に中学校と協議を重ね、平成29年度に2競技の「中学生サークル」が立ち上がりました。サークル規則の(目的)第1条3項には「中学校と連携を取り、文武両道を目指す」と明記されています。スポーツを通じて健全育成を図るため、地域と中学校の協力のもと活動を開始し、昨年秋には地区中体連新人大会にも出場しました。毎週クラブが主催する「レベルアップ教室」に参加し、技術と体力の向上も図っています。

今後も総合型クラブと部活動の連携事例として注目していきたいと思います。

※写真はバドミントンサークルの活動風景。指導者はクラブ事務局員でもある竹野さん。



中学校の体操服で活動しています。



準備運動に体幹トレーニング



クラブの事務局員でもある竹野さん



礼儀もきちんと指導されています



閉め切った体育館の体感温度は急上昇。しかし、最後まで集中した練習が行われました。

《連絡先》 特定非営利活動法人 楠スポーツクラブ

〒510-0103 四日市市楠町北五味塚 1215-1 (楠緑地体育館内)

URL: <http://kusupo.web.fc2.com/> TEL&FAX:059-397-7770

■公益財団法人ライフスポーツ財団

◎一般公募助成事業（平成31年度分申請）

総合型地域スポーツクラブや地域で活動する団体で実施されている親子や幼少児を対象としたスポーツ事業（大会・教室等）に助成金が交付されます。

地域に根ざす活動として取り組まれており、誰でも参加できる事業が対象となります。

○対象事業

- ・「子どもと親子のスポーツ活動」「地域の子どもスポーツ活動」分野の大会、教室等を対象とする。
- ・1事業の子ども（幼児・小学生）の参加者が30%以上であること。

○団体要件

- 1 営利を目的としない地域の団体、クラブ、NPO法人。
- 2 1の交付を受ける対象は次の団体とする。
 - (1)原則として、市町村及びその教育委員会・体育協会より推薦を受けられる団体。
 - (2)(1)以外の団体で、活動推進にあたりライフスポーツ財団の理事長が認めた団体。
 - (3)活動団体は活動に積極的に取り組むこと。
 - (4)団体の構成員は、5人以上で構成されていること。
 - (5)活動団体の活動と運営が、定期的、計画的、組織的に行われており、活動歴等財団が必要と認めたとき、その内容を提示できること。
 - (6)原則として財団の推進事業の趣旨を担う活動領域で、3年以上の活動歴をもつ活動団体であること。
 - (7)その他、活動にあたり適切であると理事長が認めた活動団体。

○助成金の交付限度額等

- ・新規団体：助成金総額 上限 20万円、事業数 上限1事業
- ・継続団体：助成金総額 上限 50万円、事業数 上限なし
- ※1 団体の助成金総額 上限100万円（一般公募事業+財団推進事業）
- ※1 事業の助成金総額 上限 30万円
- ・助成額の設定：単発事業（年1回） 参加人数×500円
複数回事業（年2回以上） 延べ参加人数×300円

○申請受付締切

- ・新規団体：平成30年 7月31日
- ・継続団体：平成30年 12月10日

◎財団推進事業（平成31年度分申請）

一般公募助成事業の他に財団推進事業として実施団体を募集しています。活動費の100%を支援し財団活動の柱となっている事業です。

「ウォーキング、グラウンド・ゴルフ、親子体操」の3事業を、応募した地域団体と財団が共催で実施します。「対象事業、団体要件」は一般公募助成事業と共通となります。

《ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク》

○対象者と参加人数の規模

- ・幼少児から三世代を含む家族（募集時に「子どもを含む家族対象」と明記）
- ・各市町村の規模に合わせ、約200～600名

○実施内容

- ・距離…7km以内とする。
- ・コース…子どもが参加できるコースを設定する。
- ・コース内にはゲーム・クイズの設定。（子ども向けのクイズ・ゲーム内容とする）

- ・開会式または閉会式のいずれかを行う。
 - ・運営の活動の形態は実施団体で設定する。
- 助成金の金額等と事業数（※各申請規程に則った内容であれば助成率 100%）
- ・新規団体：助成金総額 上限 20万円、事業数 上限1事業
 - ・継続団体：参加人数の規模による（400～500名参加で50万円程度）
※1団体の助成金総額 上限100万円（一般公募事業+財団推進事業）
- 申請受付締切
- ・新規団体：平成30年 7月31日
 - ・継続団体：平成30年12月10日

《ライフ親子グラウンド・ゴルフ大会》

- 対象者と参加人数の規模
- ・幼児から小学生の子どもとその親（保護者含む）
 - ・親子ペア48組～64組程度（参加人数96～128名程度）
- プレー方法
- ・親子で1つのボールを交互に打ちプレーを行う。奇数ホール、偶数ホールで第1打目を打つのを、子ども又は親のいずれかに定める。1ホール3～4組で設定する。記録者として1グループに1人のスタッフ配置が望ましい。
- 助成金の金額等と事業数（※各申請規程に則った内容であれば助成率 100%）
- ・新規団体：助成金総額 上限 20万円、事業数 上限1事業
 - ・継続団体：助成金総額 上限 20万円、
※1団体の助成金総額 上限100万円（一般公募事業+財団推進事業）
- 申請受付締切
- ・新規団体：平成30年 7月31日
 - ・継続団体：平成30年12月10日

《ライフキッズスポーツクラブ》

- 対象団体
- ・財団の活動理念に基づき、幼児・小学生低学年とその親を対象とした親子スポーツ活動を実践できる団体。
 - ・財団公認インストラクターによる組織団体。
 - ・その他、財団が認める団体。
- ※いずれの団体も「市町村教育委員会」もしくは「市町村体育協会」等の推薦を受けられる団体が望ましい。
- 必須条件（抜粋）
- ・スタッフは4名以上登録し、その内2名以上は財団公認キッズスポーツインストラクター資格取得者が含まれること。内、必ずトップインストラクター資格者が1名以上必要。活動時はトップ資格者1名を含む最低2名以上を確保。
- 対象者と参加人数
- ・原則、3歳～小学3年生の子どもとその親。
 - ・親子10～30組程度。（活動場所の広さやスタッフの人数により増減を認める）
※1期10組未満の場合、開催不可となり、かかった費用以外は返金となる。
 - ・より多くの人に参加する機会を与えるため参加者は公募する。
- 実施回数と実施時間
- ・年間1期3回以上行う。
 - ・1回の活動時間は1時間程度とする。
- 活動内容
- ・幼児の発達段階にあわせた身体運動であり、バランス・調整力・リズム感・創造性等の発育を促しながら、楽しく活動できる内容とする。

- スキルの修得や単一種目の活動にならないこと。
- 親子のふれあいを大切にし、親子で運動やあそびに親しむ機会となることを目的とする。

○助成金額等（※活動費 100%助成）

- 新規団体：助成金総額 上限 20万円
- 継続団体：助成金総額 上限 40万円
- ※1 団体の助成金総額 上限100万円（一般公募事業+財団推進事業）

○申請受付締切

- 新規・継続団体：平成30年12月10日

詳しくは、公益財団法人ライフスポーツ財団HPをご覧ください。
 (<http://www.lsf.or.jp/josei>)

TEL : 06-6170-9886



【みえのスポーツ応援隊】

■「ヴィアティン三重 JFLホームゲーム 第3期」

1 日 時	平成30年 6月17日(日)	8:30~17:00
	平成30年 7月 1日(日)	8:30~17:00
	平成30年 7月 8日(日)	8:30~17:00

2 会 場 東員町スポーツ公園 陸上競技場

3 活動内容 チケットもぎり、試合運営スタッフ、案内係等 ※詳細は後日連絡

4 服 装 動きやすい服装

5 申込締切 平成30年 6月11日(月)

8月以降のホームゲームもボランティアを募集します。
 時間と活動内容は上記と同様となります。後日、案内します。

8月26日(日)	《東員町スポーツ公園	陸上競技場》
9月 9日(日)	《四日市市中央緑地公園	陸上競技場》
9月23日(日)	《四日市市中央緑地公園	陸上競技場》
10月21日(日)	《東員町スポーツ公園	陸上競技場》
10月28日(日)	《東員町スポーツ公園	陸上競技場》

↓ 下記までご連絡ください ↓

【発 行】みえ広域スポーツセンター

三重県地域連携部 国体・全国障害者スポーツ大会局 スポーツ推進課内

〒514-8570 津市広明町13番地(本庁2階)

TEL : 059-224-2986 FAX : 059-224-3022 E-mail: m-kouiki@pref.mie.jp

URL : <http://www.pref.mie.lg.jp/D1SPORTS/73545045197.htm>

